

三朝町制施行65周年記念事業

組踊

特別鑑賞会

ユネスコ無形文化遺産

国指定重要無形文化財

沖縄の伝統芸能



文化庁補助事業

組踊 (くみうどぅい)とは

せりふ、歌、踊りを組み合わせた沖縄の伝統的な歌舞劇です。沖縄が琉球王国であった時代の1719年に中国皇帝の使者を歓待するために初演されました。以来、今日まで継承されています。組踊は、日本の能楽や歌舞伎なども取り入れて創作され、国指定重要無形文化財とユネスコの無形文化遺産になっています。

演目 琉球舞踊・組踊「^{シュウシン カネ イリ}執心鐘入」

〔解説・字幕付き〕

日時 平成30年7月15日(日) 午後2時開演
(午後1時30分開場)

会場 三朝町総合文化ホール

●お問い合わせ 三朝町総合文化ホール (鳥取県東伯郡三朝町大瀬999-2)
TEL: 0858-43-3512

**入場
無料
全席自由**

要整理券

入場整理券取扱場所 三朝町総合文化ホール 町立みささ図書館 三朝温泉観光協会

主催：一般社団法人伝統組踊保存会 沖縄県教育委員会 共催：三朝町 三朝町教育委員会